

日本の製造業のサーキュラーエコノミー実現に貢献

会社概要



会社名

SGM Magnetics S.p.A.
日本支店

親会社

SGM Magnetics S.p.A.
(イタリア)

進出時期・地域

2023年 愛知県名古屋市

進出形態

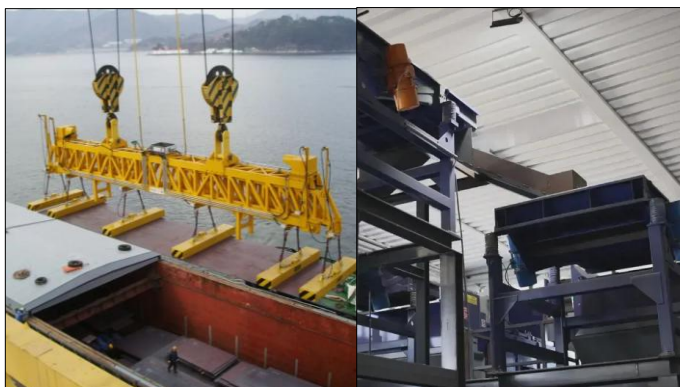
販売拠点

他の国内拠点

なし

主な事業内容 自社の強み

マグネットリフティング（磁石を利用した鉄板や鋼板の運搬装置）および金属選別機の製造・販売。
同社金属選別機はスクラップから短時間で高純度に選別することが可能であり、サーキュラーエコノミーに貢献。



進出の背景・目的

2023

- 日本企業は製造過程で発生する金属スクラップを中国へ輸出してきた背景があり、同社の選別機に対する日本での需要が見込まれた。
- 特にグレーター・ナゴヤ地域は製造業が集積しており、製造工程におけるスクラップの排出量も多いため、市場として非常に魅力があった。
- 進出までに要した期間は8ヶ月で、グレーター・ナゴヤ・イニシアティブ協議会（GNIC）や名古屋市の支援もあり、大きな支障なく拠点を開設することができた。

進出後の成果

- 近年では大型リサイクルプラント建設に伴い同社製品が選別機として採用されるなど、日本国内での実績も着実に積み上げている。
- 同社の選別機は、価格面や選別処理スピードの速さに優位性があり、高純度での金属選別が可能なおかげで顧客から高い信頼を得ている。

地域への貢献

2025

- 同社の選別機は高い純度で金属を選別できるため、資源の再利用を通じて日本の製造業のサーキュラーエコノミーに貢献。
- 取引先企業への設備導入に際しては、国や自治体が提供する各種補助金を積極的に提案・活用し、企業の設備投資を支援。
- 同社のマグネットリフティングはクレーンによる運搬と比べて安全性やスピードに優れており、製品の普及による生産性向上が期待されている。

今後の展望

将来

- 日本では、マグネットを利用した製品運搬の認知度が低く、「製品に傷がつかない」「安全性、作業効率が高い」といったメリットを積極的にPRし、マグネットリフティングの市場シェア拡大を目指していく。
- 将来的には日本国内に製造拠点を構えることも検討。また、日本国内での人材採用や技術者の養成にも力を入れる予定であり、工業高校の訪問なども視野に入れている。